

平成16年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		女性のための起業支援				整理番号	128		枝番号					
担当部課名		区民生活部文化・交流課		コード	051204		連絡先電話番号	3393-4410		昨年度整理番号	112			
係名					男女平等推進センター			上位施策名		No				
予算事業名					男女平等推進センター事業振興		コード	11950		男女が対等に働ける職場環境づくり		49		
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成		9年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業の種類				<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		(1) 男女平等推進センター条例							
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画							
	経済的に自立をめざす女性				(3)									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)									
・女性が経済的自立(就職・再就職)をするにあたり、情報提供(講演)、パソコン(エクセル)実技の講習を行う。 ・女性の起業を支援するため、起業支援セミナー、事業計画書づくりセミナー、経営診断セミナーを実施する。				女性の経済的自立を支援する学習の場と情報を提供することにより、自立への方法を学び、意識の向上を図る。										
活動指標名(式)				成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標										
(1) 講演会受講者数				(1) 就職・起業率(就職・起業人数/追跡調査有効回答数)										
(2)				(2)										
区分	単位	13年度実績	14年度実績	15年度		16年度計画	目標値		目標値に対する15年度の達成率%					
				計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)	人	93	148	110	148	110							
	活動指標(2)													
	成果指標(1)	%	33	33	30	44	30							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,583	1,501	1,630	1,641	1,628	特記事項 (指標、事業費等の変化の理由など)					
	(内)委託費		千円	563	563	563	542	563						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,497	4,497	4,497	4,497	4,497						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + +		千円	6,080	5,998	6,127	6,138	6,125						
	単位あたりコスト ÷		円	65,376	40,527	55,700	41,473	55,682						
	財源	受益者負担分		千円	400	370	590	478			590			
		国・都等からの支出金		千円										
		特定財源計 +		千円	400	370	590	478			590			
差引:一般財源 -		千円	5,680	5,628	5,537	5,660	5,535							
受益者負担比率 ÷		%	6.6	6.2	9.6	7.8	9.6							
15年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の15年度達成率%	134.5		活動指標(2)の15年度達成率%			15年度予算執行率%	100.7					
前年度の改革案の取り組み状況 (16年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		NPO等への委託については、引き続き、条件を整理し、検討していく必要がある。												

平成16年度 杉並区事務事業評価表

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	「男は仕事、女は家庭」という考え方について(区男女共同参画に関する意識と実態調査より) 平成10年:肯定派=39.7% 否定派=59.7% 平成13年:肯定派=30.2% 否定派=65.2%
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	・会社を設立する必要な知識を前端的に受講しましたので、すごく感謝します。 ・やる気を頂き、これから明るく頑張っていきたいと思います。 ・セミナーの後、ワードも習い自身がつき就業に至りました。ありがとうございました。
	今後の予測	不況下において、女性の経済的自立への支援は今後も希望者が多いと考えられる。
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由)	理由: 女性が経済的に自立し、社会に進出することを支援することは、男女が対等に働ける環境作りに必要である。
	(2) NPO・企業等との役割分担(協働等)のあるべき姿は 行政が主体、NPO・企業等が協力(^)	理由:
	協働等は実現しているか 一部実現している(^)	理由または具体的内容: セミナーの一部を委託により実施している。
	協働等の相手 企業・個人事業者(^)	
	協働等の主な形態 委託 [業務量の50%未満に相当] (具体的内容)	
(3) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できる(^)	理由または具体的内容: 内容を整理し、NPO等への委託を検討することにより、成果を充実させることができる。	
成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容)		
(4) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容: すべてのセミナーにおいて、既に、受講料を設定しているため。	
(5) コストを下げる余地はあるか ある [その他] (具体的内容)	理由または具体的内容: 同様なセミナーを行っている区の他部署との連携等を工夫することにより、コスト削減に努力する。	

今後の事業のあり方 (中長期)	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	協働等: <input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄				
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 NPOへの委託は、今後、条件を整備し、行う必要がある。						
(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 同内容の講座を実施している他の機関(区産業振興課、杉並NPO・ボランティア活動推進センター等)との調整が必要である							
17年度方針	(1) 17年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増	<input type="radio"/> 増	<input checked="" type="radio"/> 増減なし	<input type="radio"/> 減	<input type="radio"/> 大幅減	<input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由						